

# 委員会の焦点

## ～委員会審査報告から～

### 一層の森林整備、 道路改修を 経済建設委員会

経済建設委員会は、12、13日の両日開き、平成20年度一般会計予算案など予算案件12件、中心市街地にぎわい広場廃止条例案など条例案件3件、市道路線の廃止及び認定など事件案件2件の計17議案を審議し、原案通り可決さ

れました。新年度一般会計予算案について、観光費のならい荘利用補助金は奈良井宿全体の観光振興を図るものであるとして、市側が奈良井宿活性化事業補助金として事業名を訂正。造林費の森林整備維持管理費や道路維持費の道路維持諸経費に關し、委員からの里山の育成や間伐の対策により一層の

森林整備が必要なことや、市道の管理、補修が不十分な点が指摘されました。これに対し、市側は森林整備について、独自に交付金加算があることや県森林税の導入により整備促進に繋がる状況を説明。道路維持については、減額ありきでなく選択と集中により効果的に改修に努めるとして理解を求めました。



塩尻市の45%を山林が占める。今後の森林整備促進に期待する。

### 有害図書類等の 自販機等規制条例審査 福祉教育委員会

当委員会に付託された案件は12件であり、予算案件では平成20年度予算の審査が主で、原案の通り可決されました。洗馬の新施設の稼働日について質問があり、洗馬児童館は入学式の4月4日から、ふれあいセンター洗馬



ふれあいセンター洗馬・洗馬児童館は4月にそれぞれ稼働する。

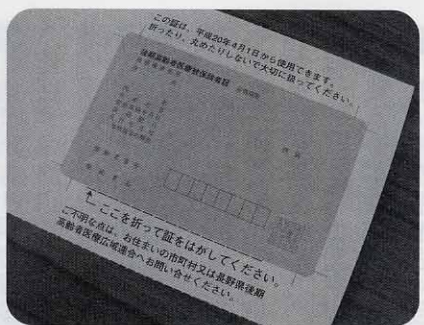
は16日を目標としているとの答弁がありました。また、保育園及び広丘小学校の耐震改修工事に対する質問があり、統合計画と合わせて実施していくが、広丘小学校については平成20年度は実施設計を、21年度には工事を実施するとの答弁がありました。条例案件では、「塩尻市有害図書類等の自動販売機等の

規制に関する条例」について、反対意見が出されたため採決となり4対3の賛成多数で可決すべきものとなりました。憲法にある表現の自由に抵触しないのか、市独自で制定する必要があるのであるが主な論点となり、2時間半に及ぶ慎重審査となりました。

### 後期高齢者医療制度 開始 総務環境委員会

3月議会は、来年度の予算審議をする重要な議会であり、予算に關係する条例の改正など、付託された議案は21件であり、慎重に審査されました。6年ぶりとなる前年対比減となる予算案であり、費

用対効果を考えながらの審査でした。国の予算や企業の景気状況などの要因により歳入が伸びない以上、歳出を抑えなければ予算が組めず、道路特定財源の行方によっては、市の予算や事業執行にも大きな影響が出る。最悪の場合は予算と事業計画の見直しを再検討する事態ともなりかねない。ま



後期高齢者医療制度が4月1日から開始された。

平成20年4月1日施行となる、後期高齢者医療事業に係わる案件も多く審査されました。国、県、市ども財政運営に頭を悩ましている。市民への負担は軽くしたいが、予算措置が出来ない。限られた予算を大切にすると共に、市民にも理解と協力を求めざるを得ない。厳しい予算議会でした。